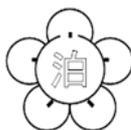


泊山っ子だより



四日市市立泊山小学校

No. 16 令和7年1月8日発行

<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

学校教育目標「未来を切りひらき、幸せに生きる子どもの育成」

めざす学校 「笑顔と優しさのあふれる学校」

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。

始業式では「年の初めに気持ちを新たに、一生懸命に頑張ることを決める」という話をします。私も気持ちを新たに、一人一人の子どもの成長のために、安心・安全な学校づくりを頑張ります。



校長の目（児童も読んでください）

これまでこのコーナーでは校長として大切に見ていることを紹介して、それができているかをみんなで考えてもらいました。下にあることは今できているかふりかえって、3学期も自分ができることを一生懸命に頑張らしましょう

授業や掃除を一生懸命に頑張る

毎日、学校中を回り、各クラスの授業や掃除の様子などを見てみると、2学期まではどのクラスの授業でも先生の話を一歩懸命に聞く姿が見られ、「授業中はしっかり話を聞く」「掃除は時間いっぱい黙って一生懸命する」ということがよくできていました。また、休み時間は元気に遊ぶ姿が見られ、体を動かして運動する習慣もできてきていると思います。

3学期も授業中は集中して学習に取り組み、休み時間は元気に遊ぶという、「よく学び、よく遊ぶ」子どもたちであってほしいと思います。

挨拶の大切さ

朝登校指導をしていると、ほとんどの子が見守りボランティアの方々に「おはようございます」と元気な挨拶ができています。そんな気持ちのよい挨拶を聞くと、すごくうれしい気持ちになるとともに、「今日もがんばろう！」と元気な気持ちになります。挨拶には人と人をつなぐ力があるのです。相手の顔を見て、心をこめて挨拶や頭を下げる会釈ができるようにしましょう。

○ ホームページ：本校教育活動の様子や各種情報をお知らせしますので、どうぞご覧ください。

<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

